

選挙の開票事務について

縦割りの行政意識の打破を！



牧村範康 議員

挙に向けた具体的な運動と数値目標を問う。

公職選挙法や地方自治法からも、選挙の開票事務は迅速および効率的に行わなければならない。全国的に進んでいる開票時間短縮運動と経費削減運動を実施すべきではないか？また、職員が同じ目標に向け一丸となって取り組む意識とチームワークが重要。次の選



▲開票時間わずか22分を達成した、相馬市の事前シュミレーション風景

2007統一地方選挙
開票時間ランキング

自治体名	県名	時間:分
1 相馬市	福島	0:22
2 小緒市	長野	0:29
2 三次市	広島	0:29
4 鎌ヶ谷市	千葉	0:35
5 藤枝市	静岡	0:40
5 蓮田市	埼玉	0:40
5 東温市	愛媛	0:40
8 宮津市	京都	0:45
9 都留市	山梨	0:46
10 蕨崎市	山梨	0:47

※昨年の池田町議会議員選挙の開票時間は約200分です。

障害者の表記について

「障害者」から「障がい者」に

「害」という漢字には、負のイメージが極めて強い。広報や町の顔であるHPなどの表記、会議資料などにも見かけるが、すべて「ひらがな表記」にすることで、町長の見解を問う。又、学校教育における障がい者教育の現状は？

国や県の法令の部分では変更できないが、障がい者の方や家族の皆様への心情的部分を和らげる意味でも進めていきたい。

学校における障がい者教育は人権問題や同和問題にあたることであると思うが、特別支援学級との交流や施設訪問など、障がい者の方々と交流を通して、相手の立場に立ち心優しい児童生徒の育成を学校教育に組み入れている。

職員提案制度を設立しては

住民サービス向上のために！

時代の変化を読み取り、幅広い視野と斬新で柔軟な発想を持ち積極的に行動できる職員の育成に向けて、一般企業のように職員が自ら考え提案できる制度を検討し、人事管理に反映すべきではないか。また、現在の教育プログラムの内容と問題点及び今後のビジョンは。

町が単独町政を選択して以来、241項目の改善の提案があった。制度として現在の所はない。また、年度初めには、個人レベルで数値目標を設定し、年度末に目標達成を点検し人事管理をしているが、日々様々な方々が来庁される役場では、一般企業のように人事評価をすることは困難である。